令和４年度　宮城県立支援学校岩沼高等学園の研究概要　～令和５年１月末現在～

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　運営委員氏名（　浜中　真由美　）

|  |  |
| --- | --- |
| 研究テーマ | 生徒の情報活用能力の育成を目指した授業づくり  ～生徒のICTの活用を通して（２年次）～ |
| 研究目標 | 生徒の情報活用能力を育成するためのICTの活用方法と授業の在り方を探る |
| 研究内容・方法  研究計画等 | （研究内容・方法）  （１）教師対象のICT活用指導力向上のための勉強会の開催  （２）個に応じた目標設定や支援の手立てと評価  （３）情報活用能力の育成につながる遠隔地との交流授業の実践  （４）生徒に身に付けさせたい情報活用能力の見直し  （研究計画）  ４月　校内研修会 / 情報モラル研修会  ５月　第1回研究全体会 / 校内研究・研修内容の決定 / ICT勉強会①②  ９月　特別支援学校訪問指導　教科：流通・サービス，農業  10月　校内研修会/ICT研修会  11月　校内授業研究会　教科：数学，特別活動，音楽 / 第２回研究全体会  ２月　校内研修会 / 第２回研究全体会  ３月　研究集録の作成 |
| 研究の概要  　・研究経過  　・研究成果等 | 1. 情報教育部と共同で企画し，教師対象のICT勉強会や情報モラル研修会を開催した。また，10月には静岡大学の塩田真吾先生によるオンラインでの情報モラル研修会を実施した。 2. 研究授業において，本校生徒を対象とした段階別の情報活用能力チェックリストを作成した。また，抽出生徒を対象に個別のICT活用方針を決めて支援の手立てを工夫した。 3. 本校と川崎キャンパスにおいてオンラインでの交流学習を重ねた。２学年では校外学習の事前学習で職業能力開発校訪問時の質問内容を考えて発表し合う活動や，事後のまとめ発表会，修学旅行実行委員会の交流学習を実施した。 4. 本校生徒に身につけたい情報活用能力についての教師対象アンケートをふまえ，昨年度作成したものを見直し「ICTの活用を通して身につけたい情報活用能力一覧」を作成した。また「情報活用能力育成のためのカリキュラムマネジメント表」を整理し各教科におけるICTの活用についてまとめ実施した。   （成果と課題）  ○GoogleWorkspaceやアプリについて研修で学んだことを生かし，各教科ともに  ICTを活用する機会が増え，生徒の活用スキルや学習意欲が向上した。  ●生徒の活用能力を育成するためには教師の活用指導力をより高めていく必要がある。 |